

感染症情報 12月6日～12日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,999例(堺市 205例)
②手足口病	391例(堺市 43例)
③溶連菌感染症	74例(堺市 1例)
④ヘルパンギーナ	62例(堺市 12例)
⑤突発性発疹	49例(堺市 2例)

が報告された。前週比、11.0%増の2,678件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週と比べ25%増、堺市で前週152例→今回205例であった。国立感染症研究所によると、ノロウイルスGⅡとサポウイルスの検出が報告されている。手足口病が府下で20%減、堺市で前週50例→今回43例であった。溶連菌感染症は府下で4%増、堺市で前週2例→今回1例であった。ヘルパンギーナが府下で40%減、堺市で前回8例→今回12例であった。インフルエンザが北河内・泉州・大阪市西部ブロックで各1例あった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 11/22～11/28 +86例、累計203,113例に、
11/29～12/5 +94例、累計203,207例に、
12/6～12/12 +76例、累計203,283例になっていた。

陽性率 11/24～11/30 75,560検査中、89件陽性、陽性率0.1%、
12/1～12/7 57,921検査中、95件陽性、陽性率0.2%、
12/8～12/14 70,741検査中、73件陽性、陽性率0.1%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 11/22～11/28 +11例、累計は13,819例であった。
11/29～12/5 +9例、累計は13,828例であった。
12/6～12/12 +7例、累計は13,835例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では12/12までに13,753例)

陽性率 11/25～12/1 2,882検査中、12件陽性、陽性率0.4%、
12/2～12/8 3,000検査中、8件陽性、陽性率0.3%、
12/9～12/15 3,173検査中、7件陽性、陽性率0.2%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。